

- 問1 富山県は、年間降水量が約2374mmと全国平均（約1662mm）を大きく上回り、周囲を標高の高い山々に囲まれています。このような自然条件が、電力消費の激しいアルミニウム工業の発展にどのようにつながったか、最も適切な説明を選びなさい。（2024年 鹿児島県公立入試 類似）
- 急峻な地形と豊富な雪解け水を利用した水力発電により、安価な電力が得られたため
 - 山間部でアルミニウムの原料となるボーキサイトが大量に採掘され、輸送コストが抑えられたため
 - 日本海沿岸の港を通じて、海外から安価な石炭を輸入し大規模な火力発電を行ったため
 - 冬の積雪による低温環境を利用して、工場内の精密機械の冷却コストを大幅に削減できたため
- 問2 愛知県の製造品出荷額の内訳を見ると、軽工業や化学工業に比べて重工業の割合が非常に高いことが分かります。このような産業構造が形成され、長年にわたり愛知県が工業出荷額日本一を維持している主な理由として適切なものはどれですか。（2023年 岩手県公立入試 類似）
- 自動車を中心とする輸送用機械などの組み立て産業と、その関連企業が県内に集中しているため
 - 時計やカメラなどの付加価値が高い精密機械工業が、県内全域で均等に発展しているため
 - 製鉄所や石油化学コンビナートが海岸沿いに集中し、原材料の輸出を主目的としているため
 - 伝統的な繊維工業が近代化し、化学繊維から最先端のプラスチック製品製造へ移行したため
- 問3 北陸新幹線の延伸・開業のように、大都市と地方を結ぶ交通網が発達した際、その地域の観光産業に与える影響を説明したものとして正しいものはどれですか。（2016年 長野県公立入試 類似）
- 交通網の整備により、地方の特産品がすべて都市部で生産されるようになる。
 - 地域固有の景観よりも、駅周辺の近代的なビル開発のみが観光の目的となる。
 - 移動時間の短縮により、日帰り可能な圏が拡大し、新たな観光需要が創出される。
 - 新幹線は貨物輸送を優先するため、観光客の移動手段としては限定的な役割になる。
- 問4 愛知県の工業に関する統計において、1960年から2014年にかけて工場の数にあたる事業所数は減少している一方で、製造品出荷額は1.4兆円から43.8兆円へと劇的に増加しています。この変化の背景として、2014年時点で出荷額全体の約7割を占めるまで成長し、愛知県の経済を支えている工業分野を次の中から選びなさい。（2018年 埼玉県公立入試 類似）
- 古くから地域の経済を支えてきた伝統的なせんい工業
 - 全国的な需要拡大に伴い事業所数が増加した木材・木製品工業
 - 自動車などの輸送用機械を中心とした機械工業
 - 沿岸部のコンビナートで発展した基礎素材を作る金属工業
- 問5 山梨県の甲府盆地周辺では、ぶどうや桃などの果樹栽培が全国的にも有名です。このように盆地において果樹栽培が発達した理由を、地形的・気候的な背景から説明した文として最も適切なものを選びなさい。（2015年 長崎県公立入試 類似）
- 盆地の平坦な中央部は保水力が非常に高く、常に湿潤な気候が保たれるため果実の成長に有利だから。
 - 盆地は標高が高いため夏でも冷涼であり、害虫の発生が少ないことから大規模な果樹園を作りやすいから。
 - 盆地の縁に形成された扇状地は水はけが良く、内陸のため降水量が比較的少なく日照時間が長いから。
 - 盆地特有の地形によって季節風が遮られ、年間を通じて温暖で多雨な気候が維持されるから。
- 問6 中部地方の福井県に位置する若狭湾や、石川県の能登半島の一部では、山地の谷に海水が入り込むことで、小さな岬と湾が連続する複雑に入り組んだ海岸線が見られます。このような海岸地形の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2022年 山口県公立入試 類似）
- 海岸平野
 - 三角州
 - 砂州
 - リアス海岸
- 問7 冬の降水量が目立って多い日本海側の地域や、夏から秋にかけて降水量が増える太平洋側の地域と比較して、冬の気温が氷点下まで下がりやすく、かつ年間の降水量がこれら2つの地域よりも大幅に少ないという特徴を持つ甲府盆地などの地域に当てはまる気候区分を選択してください。（2018年 群馬県公立入試 類似）
- 中央高地の気候
 - 南西諸島の気候
 - 北海道の気候
 - 瀬戸内の気候
- 問8 名古屋市の製造品出荷額の構成を示した統計において、約36%を占める電気機械に次いで、出荷額全体の14%を占めている工業分野があります。人口が集中する大都市としての消費需要を背景に、名古屋市内で発達しているこの工業分野は何ですか。（2018年 福島県公立入試 類似）
- パルプ・紙工業
 - 窯業・土石製品工業
 - 非鉄金属工業
 - 食料品工業
- 問9 中部地方9県の農業産出額を比較した際、愛知県や静岡県などのように上位品目の割合が分散している県がある一方で、新潟県や富山県、石川県、福井県といった県では、一つの品目の産出額が全体の過半数を占める傾向にあります。これらの日本海側の県において、産出額が突出して多い品目はどれですか。（2020年 京都府公立入試 類似）
- 米
 - キャベツやレタスなどの野菜
 - 豚や鶏などの畜産物
 - ブドウやモモなどの果実
- 問10 静岡県周辺の太平洋沿岸部において、冬でも気温が5度を下回らない日が多く、比較的温暖である理由として最も適切な説明はどれですか。（2023年 福岡県公立入試 類似）
- 暖流である対馬海流の影響を受け、冬でも湿った空気が流れ込みやすいため
 - 暖流である黒潮（日本海流）の影響を受けるとともに、北からの冷たい季節風が山脈によって遮られるため
 - 一年中吹いている偏西風が、大陸の暖かい空気を絶えず運んでくるため
 - 標高が低く日照時間が短いため、放射冷却が起こりにくいから
- 問11 ある県の工業統計を確認すると、製造品出荷額において「輸送用機械器具」が26兆円を超え、圧倒的な規模を誇っています。この県に関する説明として正しいものはどれですか。（2022年 群馬県公立入試 類似）
- 内陸部に位置し、涼しい気候を利用した野菜・果実栽培が盛んな長野県である。
 - 日本海側に位置し、米の産出額が農業全体の約6割を占める新潟県である。
 - 中京工業地帯の中核に位置し、自動車の生産額が非常に多い愛知県である。
 - 京浜工業地帯の一部をなし、精密機械の出荷額が国内最大級である長野県である。
- 問12 日本の農産物の生産統計において、茶の生産量が第2位の鹿児島県、第3位の三重県を抑えて全国第1位（2019年時点）となっている県名と、その県で大規模な茶園が営まれている代表的な台地の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2022年 大分県公立入試 類似）
- 京都府 — 宇治
 - 静岡県 — 牧之原
 - 鹿児島県 — シラス台地
 - 福岡県 — 八女
- 問13 長野県を中心に位置し、3000メートル級の険しい山々が連なることから「日本の屋根」とも称される、飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈を合わせた総称を選びなさい。（2024年 長野県公立入試 類似）
- 越後山脈
 - 奥羽山脈
 - 日本アルプス
 - 中国山脈

- 問1 愛知県瀬戸市周辺では、伝統的な陶磁器の製造技術を応用して、IC（集積回路）の基板や自動車部品、医療用材料などに使われる高度な工業製品が生産されています。伝統産業から発展したこの新しい材料を何と呼びますか。（2021年 奈良県公立入試 類似）
1. ファインセラミックス 2. 炭素繊維 3. 合成ゴム 4. シリコンウェハー
- 問2 日本列島のほぼ中央に位置し、太平洋に面した静岡県において、富士山周辺の豊かな湧水や河川水などの豊富な水資源を活用して発達した、出荷額が全国1位を誇る工業の種類を選びなさい。（2023年 三重県公立入試 類似）
1. 精密機械工業 2. 金属加工業 3. 繊維工業 4. 製紙・パルプ工業
- 問3 中部地方の日本海側に位置し、能登半島を擁する石川県では、冬の積雪期間が長いといった気候条件もあり、古くから農家の副業として様々な手工業が発達しました。この地域で生産される、落ち着いた色使いや写実的な草花模様を特徴とする伝統的な染物の名称として適切なものを選びなさい。（2018年 福島県公立入試 類似）
1. 加賀友禅 2. 西陣織 3. 博多織 4. 江戸小紋
- 問4 静岡県の産業構造に関する記述として、統計的な特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2021年 徳島県公立入試 類似）
1. 県庁所在地に多くの大学が集中しており、サービス業の割合が製造業を大きく上回っている。
2. 鉄鋼業や石油化学コンビナートが産業の中心であり、製造品出荷額の大部分を基礎素材産業が占めている。
3. 輸送用機械などの製造品出荷額が大きく、茶の生産に加えてキャベツなどの園芸農業も盛んである。
4. 日本海側に位置する地理的条件を活かし、冬の積雪を水源とした稲作と、酒造などの食品工業が中心である。
- 問5 岐阜県の白川郷や富山県の五箇山で見られる、厚い茅葺き屋根を急な角度で組み合わせた「合掌造り」と呼ばれる伝統的な民家は、この地域のどのような自然環境に対応するために作られましたか。最も適切な理由を選びなさい。（2017年 奈良県公立入試 類似）
1. 冬の積雪の重みによって家屋が倒壊するのを防ぎ、雪下ろしの負担を軽減するため
2. 台風による強風の圧力を受け流し、屋根が吹き飛ばされるのを防ぐため
3. 夏に発生する激しい上昇気流による雨が、屋根に溜まって腐食するのを防ぐため
4. 火山灰が屋根に堆積して家が押しつぶされるのを防ぐため
- 問6 中部地方の都市の降水量を示した統計において、他の都市と比較して年間を通じて降水量が少なく、グラフの数値が常に低くなる傾向にある都市とその地理的要因の組み合わせとして、適切なものはどれですか。（2019年 大分県公立入試 類似）
1. 浜松市：沿岸部に位置し、海風が常に強く吹いているため雲が発達しにくいから
2. 長野市：山々に囲まれた内陸の盆地に位置し、海からの湿った空気が入り込みにくいから
3. 静岡市：太平洋側に位置し、冬の時期に晴天の日が多く、空気が極端に乾燥するため
4. 金沢市：日本海側に位置し、冬の季節風が山脈を越えて乾燥した風として吹き下ろすため
- 問7 日本の地方区分を、総人口を横軸に、1平方キロメートルあたりの人口密度を縦軸にとった散布図で比較したとき、人口が約2100万人、人口密度が約300人という数値を示し、グラフの中央付近に位置する地方はどこですか。（2020年 愛媛県公立入試 類似）
1. 近畿地方 2. 九州地方 3. 東北地方 4. 中部地方
- 問8 福井県南部の若狭湾で見られる、山地が海に沈んだり、海面が上昇したりすることで形成された複雑に入り組んだ海岸地形を何と呼びますか。また、その地形の利点を踏まえて答えなさい。（2023年 長崎県公立入試 類似）
1. カルデラ 2. 砂州 3. 三角州 4. リアス海岸
- 問9 長野県、岐阜県、富山県にまたがり、標高3000メートル級の険しい山々が連なる山脈について、通称「北アルプス」とも呼ばれる名称として正しいものはどれですか。（2026年 山形県公立入試 類似）
1. 飛騨山脈 2. 木曽山脈 3. 赤石山脈 4. 日高山脈
- 問10 中部地方の9県（新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知）における、産業分類と2017年の就業者数の特徴について述べた文として適切なものはどれですか。（2022年 神奈川県公立入試 類似）
1. 林業は建設業とともに第2次産業に分類され、愛知県では製造業の発展により第2次産業の就業者数が第3次産業の就業者数を上回っている。
2. 林業はサービス業と同じ第3次産業に分類され、山梨県や長野県などの高原野菜の産地では、第1次産業の就業者数が第3次産業の就業者数を上回っている。
3. 林業は第1次産業に分類されるが、中部地方の中で第2次産業に従事する就業者数が最も多いのは富山県であり、伝統工芸が地域の雇用を支えている。
4. 林業は第1次産業に分類され、2017年の中部地方9県における第3次産業就業者数は合計で600万人を超えており、すべての県で第3次産業の割合が最も高い。
- 問11 日本の交通網の大動脈である東海道新幹線の路線において、静岡県から西へ進み、岐阜県に到達する直前に通過する、中京工業地帯の中心地を含む都道府県はどこですか。（2018年 群馬県公立入試 類似）
1. 愛知県 2. 滋賀県 3. 三重県 4. 長野県
- 問12 北陸地方の地図上の形状を確認すると、日本海に向かって北側に「能登半島」が大きく突き出している特徴的な地形が見られます。この半島を有する県はどこですか。（2018年 静岡県公立入試 類似）
1. 福井県 2. 石川県 3. 新潟県 4. 富山県
- 問13 日本の都道府県別統計において、花の「きく」の出荷量が全国シェア28.7%で第1位であり、さらに自動車などの「輸送用機械器具」の出荷額でも全国シェア35.5%で第1位を占めている、中部地方の県はどこですか。（2015年 佐賀県公立入試 類似）
1. 沖縄県 2. 愛知県 3. 神奈川県 4. 静岡県
- 問14 中部地方の福井県に関する統計において、総人口約717,000人のうち65歳以上の人口が約29%を占め、さらに県土の大部分が人口減少の著しい地域として指定されています。このように、人口の減少と高齢化が進行し、防災や医療といった住民の生活機能の維持が困難になっている地域を何と呼びますか。（2015年 千葉県公立入試 類似）
1. 限界集落 2. 地方分権推進地域 3. 過疎地域 4. 近郊農業地域

- 問1 富山ライトレール（LRT）の導入による人々の移動手段の変化について、利用者の構成に着目した記述として正しいものはどれですか。（2016年 長野県公立入試 類似）
1. 以前は自転車を利用していた層が急増した一方で、旧JR富山港線を利用していただた多くの鉄道の利用をやめてしまった。
 2. 旧JR富山港線の利用者のみが継続して利用しており、車社会から公共交通への転換という目標は達成されていない。
 3. 以前はバスを利用していた人々がすべて自家用車での移動に切り替えたため、鉄道の利用者は旧JR時代よりも大幅に減少した。
 4. 旧JR線の利用者だけでなく、自家用車を利用していただ層や以前は鉄道を利用していなかった層が一定数利用するようになった。
- 問2 製造品出荷額に占める工業分野別割合において、輸送用機械器具の割合が約半数を占め、全体の製造品出荷額等でも全国トップである愛知県の工業に関する説明として、最も適切なものはどれですか。（2022年 宮崎県公立入試 類似）
1. 電子部品や半導体の生産が盛んで、内陸部の高速道路沿いに工場が集積している。
 2. 石油化学コンビナートが形成され、化学工業の割合が最も高くなっている。
 3. 製鉄所を中心とした鉄鋼業が発達し、臨海部に巨大な重工業地帯が広がっている。
 4. 自動車工業を中心に発達し、豊田市などに大きな工場が集積的に立地している。
- 問3 ある都道府県の産業について、農業産出額では米の産出額に比べて野菜の産出額が約3倍と高く、イチゴなどの栽培が盛んである一方、製造品出荷額等が約17兆円にのぼり、工業が極めて盛んであるという特色を持つ県を選んでください。（2022年 岡山県公立入試 類似）
1. 新潟県
 2. 宮崎県
 3. 静岡県
 4. 北海道
- 問4 日本アルプスを構成する3つの山脈について、北から順に、通称「北アルプス」「中央アルプス」「南アルプス」と呼ばれます。このうち、最も北側に位置する「北アルプス」の正式名称を選びなさい。（2024年 長野県公立入試 類似）
1. 木曽山脈
 2. 飛騨山脈
 3. 赤石山脈
 4. 越後山脈
- 問5 愛知県の名古屋市を中心とした地域に広がり、日本の工業地帯・地域の中で製造品出荷額が最も多い工業地帯として適切な名称を選びなさい。（2023年 宮城県公立入試 類似）
1. 中京工業地帯
 2. 阪神工業地帯
 3. 北九州工業地域
 4. 京浜工業地帯
- 問6 ある県の社会統計について、人口密度が1平方キロメートルあたり369.6人と比較的高く、産業別就業者割合において第3次産業が約74%を占め、さらに昼間人口が夜間人口を上回る都市的な特徴を持つ県はどこですか。（2019年 山口県公立入試 類似）
1. 埼玉県
 2. 北海道
 3. 山口県
 4. 愛知県
- 問7 中部地方9県の農業産出額を比較した際、愛知県や静岡県などのように上位品目の割合が分散している県がある一方で、新潟県や富山県、石川県、福井県といった県では、一つの品目の産出額が全体の過半数を占める傾向にあります。これらの日本海側の県において、産出額が突出して多い品目はどれですか。（2020年 京都府公立入試 類似）
1. 豚や鶏などの畜産物
 2. 米
 3. ブドウやモモなどの果実
 4. キャベツやレタスなどの野菜
- 問8 中部地方の農業について、東海地方で盛んに行われている農業の特色と、その代表的な生産地である半島名の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2019年 鳥取県公立入試 類似）
1. 房総半島における施設園芸農業
 2. 渥美半島における施設園芸農業
 3. 渥美半島における米の二期作
 4. 能登半島における果樹栽培と酪農
- 問9 日本アルプスなどの高い山々に囲まれた中央高地の盆地では、他の地域と比較して「ため池」が多く見られます。この地域でため池の利用が発達した理由について、地形と気候の関係から説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2026年 愛媛県公立入試 類似）
1. 湿った季節風が高い山々に遮られ、盆地内に流れ込む空気が乾燥することで降水量が少なくなるため。
 2. 内陸部で夏の気温が非常に高くなるため、土壌に含まれる水分が蒸発しやすく、常に大量の散水が必要のため。
 3. 標高が高いため冬の寒さが厳しく、河川の大部分が凍結して農業用水の取り入れが困難になるため。
 4. 山地からの急斜面が多く、降った雨がすぐに海へ流れ出てしまい、地下水が全く蓄えられないため。
- 問10 急峻な山々に挟まれ、木曽川が北東から南西へと流れる谷底のわずかな平地に、集落や鉄道、道路が密集している地域があります。江戸時代、この場所には「福島関所」が置かれ、山岳地帯を通る主要な交通路の要所となっていました。この街道の名称として正しいものはどれですか。（2018年 神奈川県公立入試 類似）
1. 東海道
 2. 日光街道
 3. 甲州街道
 4. 中山道
- 問11 北陸地方における「冬の気候」と「人々の生活」の関係について述べた文として、正しいものを選びなさい。なお、福井市の統計では冬の降水量が多く、農業暦では冬に農作業の記録がないことを前提とします。（2023年 岩手県公立入試 類似）
1. 冬の間は都市部へ出稼ぎに行くことが禁止されたため、独自の文化が途絶えた
 2. 冬の厳しい寒さを利用して、農作物の二毛作を全国に先駆けて行った
 3. 積雪によって屋外での農作業が制限される時間を、室内での副業に充てた
 4. 雪解け水による豊かな水資源を、大規模な工業用水としてのみ利用した
- 問12 富山県の製造品出荷額等の割合を示した統計資料を確認すると、全国と比較して「化学」と「非鉄金属」の割合が非常に高いという特徴が見られます。この統計結果から読み取れる富山県の工業の特色について述べた文として、正しいものはどれですか。（2023年 富山県公立入試 類似）
1. 中京工業地帯の一部として、自動車部品や工作機械などの輸送用機械の生産に特化している。
 2. 伝統的な売薬業から発展した医薬品製造と、豊富な水・電力を活用したアルミニウム加工が盛んである。
 3. 臨海部に大規模な製鉄所と石油コンビナートが立ち並び、重化学工業の出荷額の大半を占めている。
 4. 原料を海外から輸入しやすい立地条件を活かし、輸入した原油を精製する石油化学工業が中心となっている。
- 問13 山梨県で行われている、捕獲したシカを「ジビエ」として活用する取り組みの目的として、その背景や効果を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2025年 山梨県公立入試 類似）
1. 観光客が野生のシカと触れ合える場所を増やすことで、富士山麓の観光収入を最大化させるため
 2. シカを家畜として大量に飼育し、海外へ輸出するための安定的な生産拠点を作り上げるため
 3. シカによる森林の食害を減らして自然環境を保護するとともに、捕獲した個体を有効活用して地域振興につなげるため
 4. 野生動物の捕獲のみを目的とし、森林を伐採して住宅地や工業団地を造成しやすくするため

- 問1 富山ライトレールの開業前後における利用者数の変化について、JR時代の2005年とLRT導入後の2006年を比較した統計があります。この統計では、60代の利用者が260人から814人に、70代の利用者が164人から566人に増加したことが示されています。この変化について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 長野県公立入試 類似)
- 10代の利用者の増加割合が最も大きく、高齢者の増加率を大きく上回った。
 - 高齢者の利用者は増えたものの、JR時代と比較した伸び率は2倍未満にとどまった。
 - 50代の利用者が全ての年代の中で最も多くなり、利用者層の中心となった。
 - 60代と70代の利用者が、JR時代と比較してそれぞれ3倍以上に急増した。
- 問2 静岡県において製紙・パルプ工業が全国有数の規模にまで発達した理由を説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2023年 三重県公立入試 類似)
- 富士山周辺から得られる豊かな湧水や河川水などの水資源が、製造工程に不可欠だったため
 - 海外から輸入した木材チップを加工するために、県内に大規模な製鉄所が隣接していたため
 - 古くから発達した織物機械の技術を応用し、高度な自動化が進んだため
 - 三方ヶ原などの台地において、原料となる木材の植林が大規模に行われたため
- 問3 日本の地方区分に関する説明として、中部地方の地理的特色を正しく述べているものを、次のうちから選びなさい。 (2022年 宮崎県公立入試 類似)
- 本州の西部に位置し、大阪府や京都府などの2府5県から構成される。
 - 本州の東部に位置し、東京都や埼玉県などの1都6県から構成される。
 - 本州の南西部に位置し、広島県や岡山県などの5県から構成される。
 - 本州の中央部に位置し、富山県や愛知県などの9県から構成される。
- 問4 中部地方の北陸各県における製造業の特色について述べた文として、正しいものはどれですか。統計上の製造品出荷額の内訳を説明した内容に基づき、適切なものを選びなさい。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
- 福井県では印刷業が盛んに行われており、新潟県では輸送用機械の出荷額が最も多い。
 - 富山県では石油・石炭製品の割合が最も高く、福井県では電子部品の製造が中心となっている。
 - 新潟県では食料品や電子部品の割合が高く、富山県では化学工業や輸送用機械の割合が高い。
 - 新潟県では化学工業が、富山県では繊維工業が、それぞれの県の製造品出荷額の半分以上を占めている。
- 問5 石川県の伝統的工芸品である「九谷焼」と「輪島塗」の特徴について説明した文として、最も適切なものを選択してください。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
- 九谷焼は薄く透明感のあるガラス細工であり、輪島塗は竹を細かく編み込んで作られる丈夫な容器である。
 - 九谷焼は色鮮やかな絵付けを施した陶磁器であり、輪島塗は堅牢な塗りと美しい装飾を特徴とする漆器である。
 - 九谷焼は木目を生かした幾何学的な模様が特徴の木工品であり、輪島塗は熱帯の気候に適した通気性の良い織物である。
 - 九谷焼は鉄を主原料とした重厚な鋳物であり、輪島塗は和紙を何層にも重ねて作られる和傘である。
- 問6 日本の工業地帯の特色について述べた次の文のうち、愛知県付近の統計において、海岸線の長さが約678kmと比較的短く、大規模な長方形の埋立地を造成して工業用地を確保している地域に該当する名称はどれですか。 (2022年 東京都公立入試 類似)
- 中京工業地帯
 - 瀬戸内工業地域
 - 阪神工業地帯
 - 京浜工業地帯
- 問7 中京工業地帯の一角を担う四日市港の貿易に関する説明として、その輸出の背景や現状を正しく述べているものを選んでください。 (2021年 滋賀県公立入試 類似)
- 近畿地方の工業化を支える中心港であり、かつては鉄鋼の輸出が中心であったが、現在は原油の輸入のみに特化している。
 - 日本最大の輸出額を誇る港であり、主にアメリカ合衆国に向けて食料品や衣類などの生活物資を大量に輸出している。
 - 九州地方を代表する港として、自動車の輸出額が全国1位であり、東南アジア諸国との貿易が総額の半分以上を占めている。
 - 輸出額において国内有数の規模を誇り、自動車や半導体等製造装置などの高付加価値な工業製品を中国などの近隣諸国へ送る拠点となっている。
- 問8 中部地方の福井県に位置する若狭湾や、石川県の能登半島の一部では、山地の谷に海水が入り込むことで、小さな岬と湾が連続する複雑に入り組んだ海岸線が見られます。このような海岸地形の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2022年 山口県公立入試 類似)
- 砂州
 - リアス海岸
 - 海岸平野
 - 三角州
- 問9 川が山間部から平地に出る場所に、土砂が堆積して等高線が扇状に広がる地形が形成されることがあります。この地形における土地利用の記述として、地形の性質を踏まえた最も適切なものはどれですか。 (2024年 長野県公立入試 類似)
- 標高が低く平坦なため、重化学工業の巨大な工場が立ち並び工業地域となった。
 - 土砂が細かく湿気が多いため、古くから大規模な水田地帯として利用されてきた。
 - 川の最下流部に位置するため、砂や泥が堆積してきた水はけの悪い低地となっている。
 - 砂や礫が積もり水はけが良いため、古くから果樹園や桑畑として利用されてきた。
- 問10 日本の7地方区分の一つである「中部地方」の位置関係や構成について、正しく説明しているものを選びなさい。 (2023年 滋賀県公立入試 類似)
- 本州の西側に位置し、東側で中国・四国地方、西側で九州地方と隣接している。
 - 本州の中央部に位置し、東側で関東地方、西側で近畿地方と隣接している。
 - 日本列島の北部に位置し、津軽海峡を隔てて北海道地方と向かい合っている。
 - 本州の東端に位置し、北側で東北地方、南側で関東地方と隣接している。
- 問11 北陸地方において伝統的工芸品が発達した要因を考える際、冬の気候に関連して空欄に当てはまる適切な語句の組み合わせを選びなさい。「北陸地方では冬に（①）が多く、屋外での（②）が制限される。そのため、家の中での手作業による工芸品の製造が盛んになった。」 (2014年 和歌山県公立入試 類似)
- ①積雪量 ②農業
 - ①日照時間 ②漁業
 - ①風速 ②商業
 - ①降水量 ②牧畜
- 問12 日本の諸地域の産業において、気候条件が産業の成立に影響を与えた事例は多く見られます。福井市の気候統計において、冬の降水量が非常に多いという特徴に関連して、この地域で「眼鏡フレーム」などの精密な地場産業が発達した直接的な理由を説明したものを選びなさい。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
- 冬の低温多湿な環境が、金属を精密に加工する際の温度管理に適していたため。
 - 広大な農地を冬の間に工場用地として転用しやすく、大規模な生産体制を整えることが容易だったため。
 - 雪深い地域では人々の移動が制限されるため、村ごとに独自の工業製品を自給自足する必要があったため。
 - 積雪によって冬の農作業ができない時期に、農家の貴重な収入源として副業的な家内工業が推奨されたため。

問1	中部地方の北陸各県における製造業の特色について述べた文として、正しいものはどれですか。統計上の製造品出荷額の内訳を説明した内容に基づき、適切なものを選びなさい。 （2016年 福岡県公立入試 類似）			
	1. 福井県では印刷業が盛んに行われており、新潟県では輸送用機械の出荷額が最も多い。	2. 新潟県では食料品や電子部品の割合が高く、富山県では化学工業や輸送用機械の割合が高い。	3. 新潟県では化学工業が、富山県では繊維工業が、それぞれの県の製造品出荷額の半分以上を占めている。	4. 富山県では石油・石炭製品の割合が最も高く、福井県では電子部品の製造が中心となっている。
問2	本州の中央部には、標高3000m前後の高い山々が連なり、「日本の屋根」と称される山岳地帯があります。ここに含まれる3つの山脈のうち、最も南東側に位置する山脈の名称を選びなさい。 （2018年 埼玉県公立入試 類似）			
	1. 奥羽山脈	2. 飛騨山脈	3. 越後山脈	4. 赤石山脈
問3	中部地方の自動車工業の特徴と、その発展を支えた地理的・経済的要因の説明として正しいものを次の中から選んでください。 （2019年 大分県公立入試 類似）			
	1. 水はけのよい台地が広がっており、広大な果樹園を工業団地へ転換することで用地不足を解決した。	2. 寒冷な気候を活かした精密機械工業が発展し、その技術を転用して電気自動車のみを専門に製造する地域となった。	3. 原材料をすべて海外からの輸入に頼るため、大型貨物機が発着できる空港の周辺に組み立て工場が集約された。	4. 製品の輸出に便利な大きな港が近くにあり、周辺にはエンジンやブレーキなどの部品を製造する工場が集積していた。
問4	北陸地方の地場産業や伝統的工芸品について述べた次の文のうち、歴史的背景や地理的特徴をふまえた正しい記述はどれですか。 （2019年 滋賀県公立入試 類似）			
	1. 江戸時代に藩の政策で職人が集められ、冬の農閑期を利用して技術が磨かれ継承されてきた	2. 稲作が向きな土地柄であったため、江戸時代から農業を完全に廃止して工業に特化してきた	3. 原材料をすべて海外からの輸入に頼ることで、大規模な貿易港をもつ都市を中心に発展した	4. 明治時代以降、雪の影響を避けるために地元の伝統的な工場はすべて太平洋側へ移転した
問5	富山市が、路面電車の軌道を環状化するなど公共交通の利便性を高める都市整備を行った背景にある、現代の日本が抱える課題に対応した街づくりの考え方を何というか。 （2024年 広島県公立入試 類似）			
	1. 工業地帯を中心市街地に誘致し、製造業を活性化させる「工業団地」の整備	2. すべての道路を高速道路と接続し、自動車の移動時間を短縮させる「車社会化」の徹底	3. 生活に必要な機能を公共交通沿線や中心部に集約させる「コンパクトシティ」の形成	4. 郊外の宅地開発を促進し、人口を分散させる「スプロール化」の推進
問6	北陸地方に位置する富山県では、輸送用機械などの製造に比べて非鉄金属工業の出荷額が目立つという特徴があります。この工業が富山県で発展した主な背景として、最も適切な説明を選びなさい。 （2026年 埼玉県公立入試 類似）			
	1. 人口が300万人を超える大規模な消費市場と労働力が確保されていたため。	2. 太平洋ベルトの東海工業地域に隣接しており、輸送の利便性が高いため。	3. 原料となる鉱産資源が豊富に産出され、内陸工業地域が形成されたため。	4. 急峻な地形を流れる河川を利用した、豊富な水と電力を得やすかったため。
問7	富山市では、旧JR富山港線を路面電車化（LRT化）したことで、公共交通の利便性が大幅に向上しました。運行状況の変化をみると、かつては30分から60分に1本程度だった運行間隔が、日中は15分、ラッシュ時には10分間隔へと短縮されました。このような運行サービスの改善がもたらした直接的な結果として、最も適切な説明を選びなさい。 （2016年 長野県公立入試 類似）			
	1. 1人あたりの輸送能力を高めるため、従来の車両よりも大型で定員の多い車両が導入された。	2. 運行本数を増やしたことで維持管理費が増大し、1人あたりの運賃が大幅に引き上げられた。	3. 運行効率を最優先した結果、駅の数的大幅に削減し、速達性を高めることで利用者が増加した。	4. 1日あたりの輸送人数が、LRT開業前の約2000人台から開業後は5000人台へと大幅に増加した。
問8	長野県の諏訪湖周辺に位置する諏訪盆地では、明治時代から昭和初期にかけて生糸の製造が盛んに行われていました。第二次世界大戦後、この地域では製糸業で培われた技術や労働力を活かして、時計やカメラなどを製造する特定の工業が発展しましたが、その工業の名称として最もふさわしいものを選びなさい。 （2026年 新潟県公立入試 類似）			
	1. 重化学工業	2. 精密機械工業	3. 自動車工業	4. せんい工業
問9	北陸地方の富山県において、アルミニウム工業が発達した理由として、この地域の自然環境とエネルギー源の関係について述べたものとして正しいものを選びなさい。 （2024年 鹿児島県公立入試 類似）			
	1. 高い山々と豊富な降水量を活かした水力発電が、大量の電力を供給した	2. リアス海岸の入り組んだ地形を活かした原子力発電が、安定した電力を供給した	3. 森林資源から得られる木材を燃料としたバイオマス発電が、工場の熱源を供給した	4. 広大な平野部と日照時間を活かした太陽光発電が、クリーンな電力を供給した
問10	北陸新幹線の延伸開業が、石川県や富山県などの沿線地域に与えた地理的・社会的な影響の説明として、最も適切なものはどれですか。 （2022年 島根県公立入試 類似）			
	1. 首都圏との移動時間が大幅に短縮されたことで、観光客の増加やビジネスの活性化が進んだ。	2. 農産物の高速輸送が可能になったことで、北陸地方は日本最大の近郊農業地域へと変化した。	3. 太平洋側の工業地帯と直接結ばれたことで、内陸部に大規模な石油化学コンビナートが形成された。	4. 日本海側から太平洋側への人口流出を阻止するため、すべての特急列車が廃止され新幹線に一本化された。
問11	日本アルプスを構成する3つの山脈について、北から順に、通称「北アルプス」「中央アルプス」「南アルプス」と呼ばれます。このうち、最も北側に位置する「北アルプス」の正式名称を選びなさい。 （2024年 長野県公立入試 類似）			
	1. 越後山脈	2. 木曽山脈	3. 赤石山脈	4. 飛騨山脈
問12	静岡県の産業構造の特徴として、第2次産業の就業者割合が他の地域に比べて高いことが挙げられる。この要因となった背景として最も適当なものとはどれか。 （2025年 青森県公立入試 類似）			
	1. 自動車や楽器などの製造業が発達し、東海工業地域の一角を占めているため	2. 広大な土地を利用した大規模な畑作や酪農が展開されているため	3. 美しい自然景観を生かした観光業が主要産業となっているため	4. リンゴなどの果樹栽培が盛んで、それに伴う食品加工業も多いため

- 問1 長野県白馬村における2015年から2019年にかけての外国人観光客の延べ宿泊者数の動向について、統計上の変化を説明したものとして最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. ヨーロッパからの延べ宿泊者数は、2015年から2019年にかけての5年間、前年を下回ることなく毎年連続して増加し続けている。 | 2. 2015年と比較して2019年は調査された全地域で宿泊者数が増加しており、特にオセアニアからの宿泊者は5万件台から17万件台へと3倍以上の大幅な伸びを見せている。 | 3. 調査が開始された2015年時点において、アジア、北アメリカ、ヨーロッパ、オセアニアの全地域を合計した延べ宿泊者数は、すでに15万人を超えていた。 | 4. アジア地域からの延べ宿泊者数は、増加の割合においてオセアニア地域を大きく上回り、全地域の中で最も高い成長率を記録している。 |
|---|--|---|--|
- 問2 中部地方のある都市の統計において、1月の平均気温がマイナス0.4度、7月の平均気温が23.6度となっています。また、降水量は1月が35.9mmと非常に少なく、7月は138.4mmとなっています。長野県などの内陸部で見られるこのような気候区分を何と呼びますか。 (2022年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-----------|------------|------------|
| 1. 日本海側の気候 | 2. 瀬戸内の気候 | 3. 中央高地の気候 | 4. 太平洋側の気候 |
|------------|-----------|------------|------------|
- 問3 日本の農業において、長野県などの高冷地で生産が盛んな「レタス」の生産・流通に関する記述として正しいものはどれですか。 (2018年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 大消費地である東京に隣接しているため、トラックによる短時間の輸送で鮮度を保って出荷される。 | 2. 冬の温暖な気候を利用した促成栽培により、暖房費用を抑えて冬から春に出荷される。 | 3. 夏の涼しい気候を利用した抑制栽培により、他の産地の出荷が減る時期に市場へ供給される。 | 4. 水はけの良い火山灰地が広がっているため、夏でも乾燥に強い品種として生産されている。 |
|--|--|---|--|
- 問4 本州の中央部に位置する内陸県の一つで、県の一部に飛騨山脈（北アルプス）などの峻険な山々が連なり、富山県の五箇山とともに「合掌造り集落」がユネスコの世界文化遺産に登録されている県はどこですか。 (2024年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 長野県 | 2. 群馬県 | 3. 山梨県 | 4. 岐阜県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問5 近代日本の長野県において、製糸業が地域の主要な産業として発展した背景や地理的要因を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2018年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 鉄道網の整備により、日本海側から運ばれる石炭を燃料とした重化学工業が内陸部で発展したから。 | 2. 冷涼な気候を利用した茶の栽培が盛んになり、輸出用の茶葉を加工する拠点として発達したから。 | 3. 外国から輸入した安価な綿花を加工し、大量の綿織物を輸出するための大規模な工場が集まったから。 | 4. 水田に適さない山間部の傾斜地などを活用して、原料となるカイコの餌の栽培と養蚕が行われたから。 |
|--|---|---|---|
- 問6 石川県の伝統的工芸品である「九谷焼」と「輪島塗」の特徴について説明した文として、最も適切なものを選択してください。 (2020年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 九谷焼は色鮮やかな絵付けを施した陶磁器であり、輪島塗は堅牢な塗りと美しい装飾を特徴とする漆器である。 | 2. 九谷焼は木目を生かした幾何学的な模様が特徴の木工品であり、輪島塗は熱帯の気候に適した通気性の良い織物である。 | 3. 九谷焼は鉄を主原料とした重厚な鋳物であり、輪島塗は和紙を何層にも重ねて作られる和傘である。 | 4. 九谷焼は薄く透明感のあるガラス細工であり、輪島塗は竹を細かく編み込んで作られる丈夫な容器である。 |
|---|---|--|---|
- 問7 北陸地方など、冬にシベリア方面から吹き付ける冷たく湿った季節風の影響を強く受ける地域について述べた文章として、最も適切なものを選んでください。なお、この地域では12月や1月の降水量が非常に多く、気温が0度近くまで下がることが統計で示されています。 (2020年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 冬は積雪が多く屋外での農作業が困難になるため、家の中で行う副業として手仕事が発達した。 | 2. 台風による被害を受けやすい時期と農作業が重なるため、風を防ぐための高い生垣を作る文化が発達した。 | 3. 冬は太平洋側からの季節風によって乾燥した晴天が続くため、大規模な灌漑施設の整備が発達した。 | 4. 夏に発生する冷害を避けるために、冬の間の積雪を保存して冷房として利用する産業が発達した。 |
|--|---|--|---|
- 問8 北陸地方のように、冬季に降水量が多く積雪が厳しい地域において、輪島塗や小千谷ちぢみといった伝統産業が発達した主な理由として適切なものはどれですか。 (2023年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 乾燥した冬の空気が、漆の乾燥や布の染色を定着させるのに最も適していたから。 | 2. 広大な森林から得られる豊富な木材を、冬の間にソリを使って容易に運び出せたから。 | 3. 冬の間は積雪によって農作業ができないため、屋内で行える手作業を副業として進めたから。 | 4. 雪解け水を利用した水力発電が早期に普及し、機械による大量生産が容易だったから。 |
|--|--|---|--|
- 問9 中部地方の工業地域のうち、富山県などを含む北陸地方の工業的特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2025年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. かつては豊富な電力を利用した金属工業などが発達し、現在も化学工業や金属工業の割合が比較的高い。 | 2. 出荷額の大部分を輸送用機械が占めており、特に自動車の生産額が全国でも突出している。 | 3. 印刷業や食料品工業など、都市型工業の割合が他の工業地域よりも非常に高い。 | 4. 古くから繊維工業が盛んであったが、現在はバイオテクノロジーを用いた食料品製造が産業の9割を占める。 |
|--|--|---|--|
- 問10 北陸地方において日本海側に大きく突き出した能登半島の先端付近には、国の伝統的工芸品である「輪島塗」の産地があります。この産地が位置する都道府県はどれですか。 (2019年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 福井県 | 2. 新潟県 | 3. 石川県 | 4. 富山県 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問11 中部地方の地形の特徴を説明した文章として、飛騨山脈・木曽山脈・赤石山脈の3つの山脈の関係性が正しく述べられているものを選びなさい。 (2024年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 東北地方から続く奥羽山脈が長野県に入ると、飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈の3つに枝分かれする。 | 2. 飛騨山脈、木曽山脈、赤石山脈の3つを合わせて日本アルプスと呼び、長野県を囲むように位置している。 | 3. 飛騨山脈と越後山脈の間に赤石山脈が位置しており、これらは北アルプスと呼ばれている。 | 4. 木曽山脈と赤石山脈は関東地方に位置し、飛騨山脈だけが長野県に位置している。 |
|---|---|--|--|
- 問12 ある都道府県の産業について、農業産出額では米の産出額に比べて野菜の産出額が約3倍と高く、イチゴなどの栽培が盛んである一方、製造品出荷額等が約17兆円にのぼり、工業が極めて盛んであるという特色を持つ県を選んでください。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 北海道 | 2. 宮城県 | 3. 新潟県 | 4. 静岡県 |
|--------|--------|--------|--------|

- 問1 中部地方の福井県に位置する若狭湾や、石川県の能登半島の一部では、山地の谷に海水が入り込むことで、小さな岬と湾が連続する複雑に入り組んだ海岸線が見られます。このような海岸地形の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2022年 山口県公立入試 類似)
1. 砂州
 2. 海岸平野
 3. リアス海岸
 4. 三角州
- 問2 中部地方の内陸部に位置する「中央高地」の地形的特徴とその利用について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 宮城県公立入試 類似)
1. 飛騨・木曽・赤石の3つの山脈に囲まれた盆地が点在し、山沿いの扇状地では果樹園が多く見られる
 2. 飛騨山脈などの火山が連なる高原地帯であり、水はけの悪い土地を利用して茶の栽培が盛んに行われている
 3. 赤石山脈から流れる川の河口付近に広がる広大な三角州を利用して、水はけのよさを活かしたブドウの栽培が行われている
 4. 日高山脈などの険しい山々に囲まれた盆地が多く、扇状地では機械化による大規模な米作りが行われている
- 問3 富山県で発生したイタイイタイ病をはじめとする四大公害病が社会問題となったことを背景に、1967年に制定された環境対策の基礎となる法律はどれですか。 (2024年 静岡県公立入試 類似)
1. 環境基本法
 2. 公害対策基本法
 3. 資源有効利用促進法
 4. 男女共同参画社会基本法
- 問4 長野県などの標高が高い地域で生産される「高原野菜」が、東京や大阪などの大都市圏へ盛んに出荷されるようになった背景として、最も適切な理由はどれですか。 (2021年 高知県公立入試 類似)
1. 大都市周辺の農地が不足したため、すべての野菜生産を遠隔地の山岳地帯に移転させる政策がとられたため。
 2. 海外からの輸入野菜に対抗するため、収穫した野菜をすべて乾燥加工してから出荷する技術が普及したため。
 3. 標高の高い地域は平地に比べて土地代が極端に安く、ビニールハウスを大量に設置して冬の出荷を増やすため。
 4. 高速道路などの交通網が整備され、保冷トラック（冷トラック）による迅速な輸送が可能になったため。
- 問5 山梨県などの盆地の周辺部に見られる扇状地において、古くからブドウやモモなどの果樹園として土地が利用されてきた理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 青森県公立入試 類似)
1. 火山灰が厚く降り積もっており、稲作には適さないから。
 2. 標高が非常に高く、夏でも冷涼な気候が続くから。
 3. 土砂の粒が大きく隙間が多いため、水はけが良いから。
 4. 河口に近いため、常に湿り気のある粘土質の土壌だから。
- 問6 東海道新幹線のルートを東京都から大阪府に向かって順番にたどったとき、滋賀県を通過した後に現れ、終点である大阪府の隣に位置する都道府県を答えなさい。 (2018年 群馬県公立入試 類似)
1. 奈良県
 2. 福井県
 3. 兵庫県
 4. 京都府
- 問7 中部地方の各県を、山脈やフォッサマグナなどの地形的特徴から分類した際、太平洋側に位置する県や北陸地方の県の中に、県名と県庁所在地の名称が異なるものが含まれます。これに該当する県名と、その県庁所在地の名称を正しく並べたものを選びなさい。 (2017年 奈良県公立入試 類似)
1. 石川県（輪島市）、愛知県（豊田市）、山梨県（富士吉田市）
 2. 石川県（金沢市）、愛知県（名古屋市）、山梨県（甲府市）
 3. 長野県（松本市）、岐阜県（大垣市）、静岡県（浜松市）
 4. 新潟県（新潟市）、富山県（富山市）、福井県（福井市）
- 問8 中部地方の内陸部に位置し、周囲を高い山々に囲まれた松本市のような地域の気候について述べた文として、正しいものを選びなさい。 (2019年 新潟県公立入試 類似)
1. 1月の気温が氷点下になるほど寒冷であるが、日本海からの湿った空気が直接流れ込むため、冬の降水量は沿岸部と同程度に多い
 2. 海から遠いため、夏季と冬季の気温差や日中の気温差が大きく、年間を通じて降水量が少ない中央高地の気候に属する
 3. 暖流である黒潮の影響を強く受けるため、1月の平均気温が氷点下になることはなく、冬でも温暖で湿潤な気候である
 4. 周囲の山々が季節風を遮るため、冬は非常に乾燥して晴天が続くが、夏は梅雨や台風の影響で日本有数の多雨地帯となる
- 問9 日本の主な工業地帯の生産額を比較した統計において、製造品出荷額が約55兆円に達して日本第1位であり、その内訳の中で自動車などの機械工業が約7割という極めて高い割合を占めている工業地帯はどこですか。 (2023年 岐阜県公立入試 類似)
1. 京浜工業地帯
 2. 中京工業地帯
 3. 阪神工業地帯
 4. 北九州工業地域
- 問10 北陸地方のある都市の統計において、十二月から二月にかけての降水量が月間三百五十ミリメートルを超えて突出して多く、同時期の気温が〇度近くまで低下するという特徴が見られます。このような気候条件を持つ地域で、古くから伝統的な工芸品の製造が発達した理由として最も適切な説明を選びなさい。 (2017年 高知県公立入試 類似)
1. 夏の期間に雨が少なく乾燥するため、農作業の代わりに伝統的な技術を用いた工業が発展したから。
 2. 台風による被害が多く、農作物の収穫が不安定だったため、安定した収入を求めて重化学工業が発達したから。
 3. 冬の積雪により屋外での農作業が困難になるため、屋内でできる手仕事が発展したから。
 4. 一年を通じて温暖な気候であり、原材料となる植物の栽培と加工が冬場に効率よく行えたから。
- 問11 中部地方の中央部には、標高3000メートル級の険しい山々が連なる3つの山脈があります。これらを総称して「日本アルプス」と呼びますが、その構成として正しい組み合わせを選択肢から選びなさい。 (2023年 山形県公立入試 類似)
1. 石鎚山脈・剣山地・讃岐山脈
 2. 飛騨山脈・木曽山脈・赤石山脈
 3. 奥羽山脈・出羽山脈・越後山脈
 4. 鈴鹿山脈・紀伊山脈・中国山地
- 問12 愛知県の工業に関する統計において、1960年から2014年にかけて工場の数にあたる事業所数は減少している一方で、製造品出荷額は1.4兆円から43.8兆円へと劇的に増加しています。この変化の背景として、2014年時点で出荷額全体の約7割を占めるまで成長し、愛知県の経済を支えている工業分野を次の中から選びなさい。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
1. 古くから地域の経済を支えてきた伝統的なせんい工業
 2. 自動車などの輸送用機械を中心とした機械工業
 3. 全国的な需要拡大に伴い事業所数が増加した木材・木製品工業
 4. 沿岸部のコンビナートで発展した基礎素材を作る金属工業
- 問13 日本の中央部に位置する中部地方には、標高3,000メートル級の山々が連なる3つの山脈があり、これらは総称して「日本アルプス」と呼ばれます。このうち、最も南側に位置し、険しい地形と多い降水量を活かして古くから林業が盛んに行われてきた山脈の名称として正しいものを選びなさい。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
1. 赤石山脈
 2. 飛騨山脈
 3. 木曽山脈
 4. 奥羽山脈

- 問1 木曽川、長良川、揖斐川の下流に広がる濃尾平野の低湿地帯では、古くから河川の氾濫による水害を防ぐための工夫が行われてきました。集落や耕地の周囲を堤防で囲んだ、この地域特有の仕組みや集落を何と呼びますか。 (2022年 秋田県公立入試 類似)
1. カルデラ 2. シラス台地 3. 輪中 (わじゅう) 4. 扇状地 (せんじょうち)
- 問2 中部地方における発電所の分布を示した資料において、伊勢湾や太平洋の沿岸部に集中している発電所と、福井県の若狭湾沿いや静岡県の海岸沿いに点在している発電所の種類について、正しく説明しているものはどれですか。 (2025年 和歌山県公立入試 類似)
1. 伊勢湾などの沿岸部には山地から流れる水を利用する水力発電所が、福井県や静岡県の沿岸部には火力発電所が配置されている。 2. 伊勢湾などの沿岸部には原子力発電所が、福井県や静岡県の沿岸部には輸入燃料を効率よく活用する火力発電所が配置されている。 3. 伊勢湾などの沿岸部には広大な土地を利用する太陽光発電所が、福井県や静岡県の沿岸部には大規模な水力発電所が配置されている。 4. 伊勢湾などの沿岸部には大都市へ電力を供給する火力発電所が、福井県や静岡県の沿岸部には原子力発電所が配置されている。
- 問3 愛知県の渥美半島は、かつては水不足に悩まされる地域でしたが、ある大規模な用水路が整備されたことで、日本有数の農業地帯へと発展しました。この地域に供給され、施設園芸農業の発展を支えている用水の名称として正しいものはどれですか。 (2026年 富山県公立入試 類似)
1. 香川用水 2. 豊川用水 3. 明治用水 4. 愛知用水
- 問4 中部地方各県の農業産出額の内訳を示した統計において、愛知県や長野県、静岡県などでは、産出額が最も多い上位品目の割合がいずれも全体の50パーセントに満たないという特徴が見られます。このような統計から読み取れる、これらの県における農業の特色として最も適切なものはどれですか。 (2020年 京都府公立入試 類似)
1. 特定の作物のみを大規模に生産するモノカルチャー経済が確立されている 2. 農業従事者の高齢化により、主要な品目の産出額が平均的に減少している 3. 米、野菜、果実、畜産などが特定の品目に偏りすぎることなく、分散して生産されている 4. 地形や気候の制約により、生産できる農作物の種類が極めて限定されている
- 問5 日本の茶の主産地では、4月上旬頃の気象条件に合わせて「防霜ファン」を稼働させることがあります。この設備が稼働する背景となる自然現象と、その仕組みについて説明した文として正しいものを選びなさい。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
1. 春先に発生しやすい濃霧が日照を妨げるため、扇風機の風で霧を散らして茶の芽の成長を促進させる。 2. 梅雨時期の高温多湿な環境で発生する病原菌を抑えるため、風を送り続けて茶の葉の表面を乾燥させる。 3. 夏場の強い日差しによる土壌の乾燥を防ぐため、風を送ることで地中の水分を効率よく吸い上げさせる。 4. 晴れた夜間に発生しやすい放射冷却によって地表付近の温度が下がるため、上空の暖かい空気を循環させて凍結を防ぐ。
- 問6 長野県では、かつて盛んだった製糸業に代わり、第二次世界大戦後、時計やカメラなどの生産が急速に発展しました。これらの製品は、高度な技術を要するとともに、内陸部の清浄な空気や水といった環境条件を活かして作られます。このような工業の種類を何と呼びますか。 (2025年 兵庫県公立入試 類似)
1. 精密機械器具 2. 一般機械器具 3. 電気機械器具 4. 輸送用機械器具
- 問7 日本の公害の歴史をまとめた資料において、富山県で発生したイタイイタイ病の発生メカニズムを説明する文として、最も適切なものはどれか。なお、この公害は神通川流域で発生したものである。 (2022年 愛知県公立入試 類似)
1. 自動車の排気ガスに含まれる窒素酸化物が、太陽の紫外線を受けて化学反応を起こし、目やのどに刺激を与える霧状の物質を発生させた。 2. 化学工場の排水に含まれていた有機水銀が魚介類に蓄積され、それを摂取した人々に手足のしびれなどの神経症状を引き起こした。 3. 鉱山から排出されたカドミウムが川を汚染し、その水を用いた農業や飲用を通じて体内に蓄積し、骨がもろくなるなどの被害をもたらした。 4. 石油コンビナートの工場群から排出された亜硫酸ガスが原因で、周辺住民に激しいせきやぜんそくなどの呼吸器系疾患を多発させた。
- 問8 長野県などの中央高地では、標高が高い地域の冷涼な気候を利用して、レタスやキャベツなどの生産が盛んに行われています。平地の出荷時期が過ぎた夏から秋にかけて出荷時期を遅らせるこの栽培方法の名称として、最も適切なものを選択してください。 (2021年 高知県公立入試 類似)
1. 二毛作 2. 近郊農業 3. 促成栽培 4. 抑制栽培
- 問9 日本の諸地域の産業と貿易港の関係について述べた文章のうち、名古屋港の特徴を正しく説明しているものを選んでください。 (2026年 北海道公立入試 類似)
1. 鉄鋼業や化学工業などの基礎素材産業の拠点として発展したため、鉄鋼製品の輸出が過半数を占め、原料の輸入も盛んである。 2. 首都圏に位置する貿易の拠点で、輸出額では自動車が入位に入るが、輸入額が輸出額を上回っており、電子機器の輸入も多い。 3. 周辺に自動車産業が集積しているため、輸出総額が日本一であり、輸出内訳でも自動車やその部品などの関連製品が大きな割合を占めている。 4. 航空貨物の取扱額が日本一の拠点で、IC (集積回路) や医薬品などの、軽量で高価な製品の輸出に特化している。
- 問10 静岡県などの茶の栽培地域において、高いポールの上に扇風機が設置された「防霜ファン」という設備が導入されている理由として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
1. 地表付近の湿った空気を上空へ拡散させ、茶の葉がカビによる病気になるのを防ぐため。 2. 人工的な風によって茶の葉を揺らし、光合成を活発にさせることで収穫量を増やすため。 3. 強い風を茶の葉に直接当てることで、害虫の付着を防ぎ、農薬の使用量を減らすため。 4. 上空にある比較的暖かい空気を地表付近に送り込み、新芽が霜の被害を受けるのを防ぐため。
- 問11 長野県の野辺山原など、標高の高い地域で行われている農業について説明した文として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2023年 三重県公立入試 類似)
1. 標高が高く夏でも涼しい気候を利用して、レタスなどの高原野菜を栽培し、平地の出荷が減る時期に市場へ送る農業。 2. 温暖な気候やビニールハウスなどの施設を利用して、他の地域よりも収穫時期を早めて出荷する農業。 3. 大消費地である都市の近くで、輸送コストを抑えながら新鮮な野菜や花を栽培し、出荷する農業。 4. 同じ耕地で、一年のうちに米と麦など、二種類の異なる作物を時期をずらして栽培する農業。
- 問12 静岡県の牧之原などの台地で、古くから稲作ではなく茶の栽培が大規模に行われてきた理由として、地形的・土壌的な特徴から説明したものと最も適切なものはどれですか。 (2022年 大分県公立入試 類似)
1. 台地は火山灰が厚く堆積した栄養分に乏しい土地であり、肥料を必要としない茶が選ばれたため 2. 台地は標高が高く冷涼な気候であるため、害虫の被害を受けにくい茶の栽培が選ばれたため 3. 台地は平坦で水を引き込みやすいため、大量の水を必要とする茶の加工に適していたため 4. 台地は水はけが良すぎて稲作には不向きだが、茶のような樹木作物の栽培には適しているため

- 問1 ある都道府県の統計において、米の産出額が約194億円であるのに対し、野菜が約643億円、果実が約298億円と農業産出額が全体的に大きく、さらに漁業産出額も約551億円という非常に高い水準にある自治体として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 大阪府公立入試 類似)
1. 静岡県 2. 山梨県 3. 大阪府 4. 新潟県
- 問2 富山県の山岳地帯には、黒部峡谷に代表される深い渓谷や火山活動による湖など、豊かな自然景観が見られます。これらの地域が指定されている国立公園の名称として正しいものを選択してください。 (2025年 東京都公立入試 類似)
1. 瀬戸内海国立公園 2. 中部山岳国立公園 3. 十和田八幡平国立公園 4. 阿蘇くじゅう国立公園
- 問3 日本の気候区分のうち、1月の最低気温が2度前後まで下がり、冬の降水量が夏の約2.6倍に達するような、冬に降水が集中する特徴を持つ気候帯はどれですか。 (2023年 沖縄県公立入試 類似)
1. 太平洋側の気候 2. 瀬戸内の気候 3. 日本海側の気候 4. 中央高地の気候
- 問4 日本の北陸地方では、江戸時代から続く技術を継承した伝統的工芸品が多く生産されています。石川県において生産されている伝統的工芸品の組み合わせとして、正しいものはどれですか。 (2020年 茨城県公立入試 類似)
1. 越前漆器・越前和紙・輪島塗 2. 輪島塗・越前和紙・九谷焼 3. 輪島塗・加賀友禅・九谷焼 4. 高岡銅器・加賀友禅・山中漆器
- 問5 石川県金沢市において、江戸時代から続く伝統的工芸品である加賀友禅の生産が、現在も受け継がれている歴史的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 岐阜県公立入試 類似)
1. 加賀藩の歴代藩主が文化振興を奨励し、優れた職人を招いて技術を保護・育成したため 2. 明治時代に官営模範工場が設置され、西洋の技術を取り入れた機械化が急速に進んだため 3. 北陸新幹線の開通に伴い、観光客向けのお土産として近年になって新たに開発されたため 4. 日本海側の湿潤な気候を利用して、原料となる綿花の栽培が江戸時代から盛んに行われていたため
- 問6 日本の気候区分のうち、周囲を高い山々に囲まれた盆地で見られる、年間を通じて降水量が少なく、夏と冬の気温の差が大きい気候を何といいますか。 (2018年 群馬県公立入試 類似)
1. 太平洋側の気候 2. 瀬戸内の気候 3. 中央高地の気候 4. 日本海側の気候
- 問7 静岡県の産業構造の特徴として、第2次産業の就業者割合が他の地域に比べて高いことが挙げられる。この要因となった背景として最も適切なものはどれか。 (2025年 青森県公立入試 類似)
1. 広大な土地を利用した大規模な畑作や酪農が展開されているため 2. 自動車や楽器などの製造業が発達し、東海工業地域の一角を占めているため 3. 美しい自然景観を生かした観光業が主要産業となっているため 4. リンゴなどの果樹栽培が盛んで、それに伴う食品加工業も多いため
- 問8 日本の地形の特色について述べた次の文のうち、中部地方に位置する「木曽山脈」の説明として最も適切なものを選びなさい。 (2023年 埼玉県公立入試 類似)
1. 東北地方の中央を南北に走る、日本で最も長い距離を持つ山脈。 2. 中国地方の中央部を東西に走り、山陰と山陽の気候を分ける山脈。 3. 飛騨山脈と赤石山脈の間に位置し、日本アルプスの一角をなす標高の高い山脈。 4. 新潟県と群馬県の県境に位置し、季節風を遮ることで日本海側に大雪をもたらす山脈。
- 問9 日本の主な工業地帯・地域における製造品出荷額の割合を示した統計において、機械工業が全体の約7割という突出した高さを示し、特に輸送用機械の製造が中心となっている工業地域はどこですか。 (2023年 香川県公立入試 類似)
1. 北九州工業地域 2. 阪神工業地帯 3. 瀬戸内工業地域 4. 東海工業地域
- 問10 製造品出荷額に占める工業分野別割合において、輸送用機械器具の割合が約半数を占め、全体の製造品出荷額等でも全国トップである愛知県の工業に関する説明として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 宮崎県公立入試 類似)
1. 石油化学コンビナートが形成され、化学工業の割合が最も高くなっている。 2. 電子部品や半導体の生産が盛んで、内陸部の高速道路沿いに工場が集積している。 3. 製鉄所を中心とした鉄鋼業が発達し、臨海部に巨大な重工業地帯が広がっている。 4. 自動車工業を中心に発達し、豊田市などに大きな工場が集团的に立地している。
- 問11 中部地方は、地形や気候の特色からさらに3つの地域に細分されることがあります。愛知県や名古屋市が含まれる、太平洋に面した地域の名称として適切なものを選びなさい。 (2019年 山口県公立入試 類似)
1. 東海 2. 山陰 3. 中央高地 4. 北陸
- 問12 日本の農業産出額の構成を示した統計において、米の産出額に比べて、野菜と果実の産出額が非常に高い割合を占めている内陸の県があります。この県で行われている農業の特色として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 静岡県公立入試 類似)
1. 標高の高い地域で、夏の冷涼な気候を活かして野菜の出荷時期を遅らせる栽培が行われている 2. 都市近郊の立地を活かして、新鮮な野菜を素早く消費地へ届ける近郊農業が行われている 3. 広大な平野と豊富な水資源を活かして、単作による大規模な稲作が行われている 4. 温暖な気候を活かして、冬でも温暖な時期に野菜を早く育てる促成栽培が行われている
- 問13 日本の冬の気候において、日本海側で世界的に見ても稀なほどの降雪が見られる要因を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2018年 群馬県公立入試 類似)
1. 赤道付近で発生した熱帯低気圧が日本海を北上し、大陸からの寒気と混ざり合うことで大雪をもたらすため。 2. 大陸からの冷たく乾燥した季節風が、日本海を渡る際に水蒸気を取り込み、山脈にぶつかって上昇するため。 3. 冬に勢力を強める小笠原気団が日本列島を覆い、日本海側の湿った空気を急激に冷やすため。 4. 太平洋側から吹く温かく湿った季節風が、高い山脈を越える際に冷却されて雪を降らせるため。
- 問14 日本の茶の主産地では、4月上旬頃の気象条件に合わせて「防霜ファン」を稼働させることがあります。この設備が稼働する背景となる自然現象と、その仕組みについて説明した文として正しいものを選びなさい。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
1. 晴れた夜間に発生しやすい放射冷却によって地表付近の温度が下がるため、上空の暖かい空気を循環させて凍結を防ぐ。 2. 梅雨時期の高温多湿な環境で発生する病原菌を抑えるため、風を送り続けて茶の葉の表面を乾燥させる。 3. 夏場の強い日差しによる土壌の乾燥を防ぐため、風を送ることで地中の水分を効率よく吸い上げさせる。 4. 春先に発生しやすい濃霧が日照を妨げるため、扇風機で風を霧を散らして茶の芽の成長を促進させる。